

とことこ通信



山陽小野田こども発達支援センター「とことこ」2020年9月発行

酷暑は続きます・・・



新型コロナウイルス感染症第2波のあおりを受け、山口県でも7月以降多くの感染者が確認されています。感染拡大防止への取組は、継続中・・・誰もが経験したことの無い社会生活への対応は最新の情報収集を徹底していきたくと思います。

予報どおりの今夏の酷暑は、9月を迎えてもしばらくは続きそうな気配です。

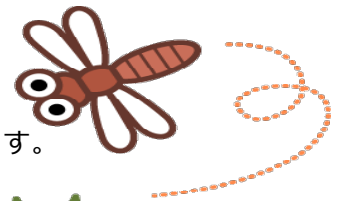
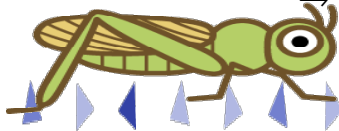
ただ、台風の発生接近のニュースが報じられるなど、秋の気配も少しずつ感じられるようになった9月のスタートです！！

「とことこ」のこども達は、元気な笑い声や、泣き声が建物中に響き渡るほど、園庭では、水遊びに歓声を上げたり、室内では、紙粘土などの制作活動にも取り組むなど、毎日楽しく、遊びまわっています。



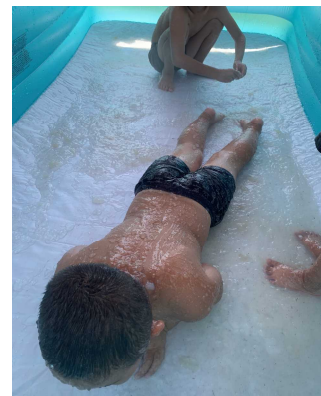
〈早期発見 早期支援 早期療育〉

⇒ 三つの要素を基に子どもの成長を支えていきます。



文責：yoshimizu

一人ひとりにあった「とことこ」での繰り返しの生活パターン（規則正しい活動パターン）を集団療育、個別療育の中で継続していくことが、定着していくこと（社会性の構築）につながるのではないかと考えます。



粘土で「とこちゃん！」

寒天を使つての感触遊び

楽しい寒天プール！！